

令和２年１０月１５日（木） 場所 委員会室

○出席議員

議長	石井 伸之	日本共産党	高原 幸雄
副議長	望月 健一	公明党	小口 俊明
自由民主党	青木 健	新しい議会	藤江 竜三
社民・ネット・緑と風	藤田 貴裕		



○議会事務局職員

議会事務局長	内藤 哲也
議会事務局次長	波多野敏一



○協議事項

◎議長挨拶

- 議題１．新年度予算（議会費）について
２．政策形成サイクルについて

※ 期末手当について

※ 民間事業者からの議会会議録の利用承諾の依頼について

◎議長挨拶

○【石井伸之議長】 皆様、こんにちは。本日は会派代表者会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

それでは、議題に沿って議事を進行させていただきます。皆様、御協力いただきますようよろしくお願いいたします。



議題 1. 新年度予算（議会費）について

○【石井伸之議長】 それでは、議題 1、新年度予算（議会費）についてでございます。こちらにつきましては、事務局より御説明をお願いいたします。議会事務局長。

○【内藤議会事務局長】 それでは、令和 3 年度の議会費の予算について御説明をさせていただきます。会派代表者会議資料 No. 8 を御覧ください。新年度予算は、令和 2 年度予算と比較をしまして、91 万円増の 3 億 564 万 7,000 円となっております。新年度予算には改選のための経費を計上しているところでございます。また、議員共済会給付費負担金の来年度の掛け率の通知が現時点ではまだ来ておりませんので、令和 2 年度と同額としているところでございます。通知が参りましたら、来年度の掛け率で算出した数値にさせていただきたいと存じます。

詳しくは次長より御説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○【波多野議会事務局次長】 申し訳ありません。着座にて御説明させていただきます。

それでは、議会費の令和 3 年度予算案につきまして、増減の主なもの、変更点などについて御説明させていただきます。資料の 2 ページ、議会費の合計は、本日 10 月 15 日木曜日現在では 3 億 564 万 7,000 円で、令和 2 年度当初予算に比べましてプラスの予算案となっております。全体と致しましては、役職改選に伴う予算と新型コロナウイルス対策用品の購入経費を除きますと、ほぼ例年どおりの予算組みとなっております。

それでは、続きまして、資料の 3 ページをお開きください。まず、2 の議会事務局会計年度任用職員報酬等につきましては、職員の勤務日数の減と通勤手当の見直しにより減となっているのですが、期末手当の支給額が在職期間割合の増加によりまして増となったため、差引きでは増額となっております。

次に、議員報酬等に係る予算で、3 の議会運営事業費につきましては、先ほど局長からもございましたように、議員共済会給付費負担金の負担率の減によりましては、年々減額となっているところですが、現時点では、議員共済会給付費負担金の予算額を令和 2 年度と同額としております。例年では 11 月に市議会議員共済会から通知が参りまして、負担率が決定いたしますので、その時点で金額を変更させていただきますことを御承知いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

次に、4 の議会活動経費につきましては、合計では 15 万 4,000 円の増額でございます。報償費でございますが、令和 3 年度は講師の方をお呼びして行う議員研修会を予定しているため、講師謝礼分として 8 万円の増額。そして、旅費の増額分としましては、特別旅費で全国市議会議長会研究フォーラムの交通費等でございますが、開催場所が島根県松江市となったことによりまして、7 万 4,000 円の増額となっております。

次に、5 の議会報発行事業費の増額につきましては、53 万 5,000 円の増額で、主には、初めに申し上げましたように役職改選に伴い、議会だよりの発行回数が 4 回から 5 回になりまして、音訳謝礼、

印刷製本費、配布委託料、それぞれが増額となっております。

6の会議録作成事業費と7の議会情報提供事業費につきましては、会議時間数、印刷ページ数の若干の増減が見込まれますが、令和2年度当初予算とほぼ同額となっております。

それでは、最後に次ページ、4ページのほうをお開きください。議会事務費の主な内容としましては、こちら冒頭に申し上げました、新型コロナウイルス対策用品の消耗品の購入経費として、飛沫感染防止用フィルム、消毒液、空気清浄機などの購入を予定しておりまして、52万3,000円の増額と、そのほか封筒の印刷代や議員健康診断委託料などの増額であります。令和2年度には議員控室の椅子の入替えを行いまして、その予算額の51万円が減額となりまして、差引き、全体では11万6,000円の増額となっております。改めまして、現時点の議会費合計は、令和2年度と比較いたしまして、増額分は156万2,000円、減額分はマイナス65万2,000円で、全体の増減額は91万円の増額となり、率に致しましては、0.3%の増でございます。以上が令和3年度予算案の主な増減、変更点及び概要説明でございます。御協議のほどどうぞよろしくお願い申し上げます。

○【石井伸之議長】 御説明いただき、ありがとうございました。

それでは、令和3年度議会費予算案についていかがでしょうか。藤江議員。

○【藤江竜三議員】 ちょっと細くなっちゃうんですけど、空気清浄機というのは何個ぐらいで、こういった用途のものなのか。

○【波多野議会事務局次長】 今、予算上では10台を予定してございまして、各控室のほうに6台、そのほか委員会室、図書室、応接室に置きまして、必要であれば本会議のときに、本会議場に委員会室、控室、議会図書室のものを移動して使うということを予定しています。

○【藤江竜三議員】 それは加湿機能とかはあるタイプのものですか。

○【波多野議会事務局次長】 今、メーカーでいいますとシャープのプラズマクラスターというものを予定してございまして、加湿、除湿がついているものを予定してございます。

○【小口俊明議員】 今、伺いますと、各会派の控室のほうにもその装置を導入していく方向で考えているようですが、もし仮にそうだった場合、電源がちゃん取れるのかどうかというのがちょっと心配です。これは事前に確認されたのか。もし足りなくて電源増設をしなきゃいけないとなると、費用は発生するのか、あるいは既にあるものの中で対応が可能なのか、その辺の取扱いを伺います。

○【波多野議会事務局次長】 もともと一番大きいもので20畳用というものを予定してございます。部屋の大きさによってそれぞれの空気清浄機になるんですけど、現行のコンセントというか、配線間に合うかと思います。必要であれば、総務課のほうに相談して増設等を依頼したいと思います。（「予算は大丈夫なのか」と呼ぶ者あり）修繕費につきましては総務課のほうに相談させていただいて、やり取りさせていただきます。まず、今回の予算が認められた段階で総務課に相談をさせていただきたいと思います。

○【藤田貴裕議員】 議会活動経費の節18負担金、補助及び交付金、これは政務活動費が入って324万7,000円という理解でいいんですか。というのは、今までコロナ対応ということで旅費ですとか、そういうのは減額しましたが、今回については、基金に積まずに通常どおりの予算計上になっていると、そういう理解でいいですか。

○【波多野議会事務局次長】 そのとおりでございまして、通常の前算ということで、負担金につきましても、行政視察の旅費につきましても議会活動経費の中に含まれております。

○【藤田貴裕議員】 それは分かりました。今回、基金の積み増しとか、そういう議論は特にはしな

いと考えていいんですか。これは議長にちょっと。

○【石井伸之議長】 これは令和3年度の新年度予算ということですから、ここは例年どおりという形で考えております。もし令和3年度始まりまして、また何らか御協議を頂かなければならない。そういった事態になりましたら、またそこで皆様に御協議いただきたいと考えております。そういった形で、まず、令和3年度予算は現状どおり進めたいと考えております。

ほかにいかがでしょうか。

○【青木健議員】 新年度予算なんだよね。今、出ていました加湿空気清浄機ですけど、新年度予算ということは、4月以降の購入になるんだよね。一瞬、この冬の議会にと思っていたけど、そうすると、最近ではサーキュレーターなんていうしゃれた言い方をするけど、扇風機だよね。各控室に暑い間入れてもらったけど、来年の冬に向けてということか。これはどこから要求が出たのか。

○【波多野議会事務局次長】 特にどこからという要求ではなかったんですが、各市の状況を調べまして、コロナ対応をしている中で、私ども事務局としてできるところということで空気清浄機のほうを導入したいと。時期ですけれども、できましたら早い時期に購入いたしまして、先ほど言いました加湿機能がついているものを入れたいと思いますので、通常時での控室内での加湿、暑いときにも必要かと思いますので、なるべく早く導入したいと思います。

○【青木健議員】 分かりました。これは持って帰って会派で話を聞いてみます。これはどうなんだろうという気がするんだけど、皆さんはどうなんだろう。必要だと判断するのかな。皆さんの御意見に従います。シャープのプラズマクラスターでしょう。私も持っていますけど、ウイルス除去機能があるのというのはちょっと疑問点があるし、加湿機能だけだったら加湿器だけ買えばもっと安くて済むわけなので、この件については、持って帰って相談させてください。

○【小口俊明議員】 今、青木代表のほうからありましたことに私も同意します。持ち帰りでうちの会派も検討させていただきたいと思っております。先ほどいわゆる空気清浄機を導入すると仮定した場合の対応のことを伺いましたけれども、導入するかどうかということとの関係をまた検討するということにおいては、今、感じている、これまでの控室の状況を若干触れておきたいと思っております。先日のサーキュレーターが新規に came。あれを接続する環境、コンセントとか、容量は十分足りているようですけど、コンセントを探すのに若干苦勞があったという点と、それから、そのもの自身を置く場所をどうするのかということにおいても、いろいろ工夫をしながら対応したという経過がありました。これに加えて、さらに新しい機材が入ってくることになると、簡単なことではないのかなと思いました。ただ、コロナ禍という中で有効性があるということであれば、何か工夫が要るのかなと思いますけれども、様々検討のポイントはあるかなと考えています。

○【高原幸雄議員】 今、皆さんから出ているように、コロナ対応の一策として、新年度予算ですよ、これ。むしろコロナ対応ということで考えるならば、補正の段階から対応する必要があるんじゃないかというようなこと、ただ、今サーキュレーターが入っているので、空気清浄機を入れたほうがサーキュレーターよりはいいのかもしれないけど、今のあれでは要するに空気の流通をよくするのでサーキュレーターが入っているわけですよ。だからその辺の判断が、コロナ対応というのは分かるんですけども、それが本当にコロナ対応、早期にということであれば補正だし、新年度というふうになれば4月からだから、まだ半年近くあるわけです。前倒しでは使えないわけだから。その辺を考える必要があるかなという気はするんですけど、青木議員も言われたように、持ち帰って検討するということも、それは会派でそれぞれ、小口議員も言うように、部屋もどこに置くかというのも、

今、窓にサーキュレーターを置いているんです。それもあるし、私も会派の意見も聞いてみたいと思うんですけど。

○【石井伸之議長】 局長、こちらの新年度予算、議会として、いつまでに決めておかねばならないものでしょうか。

○【内藤議会事務局長】 実は正式な期限は今年なので、どうしましょかね……。 （「4 定が始まるまででいいんじゃない」と呼ぶ者あり） 修正は可能だと思いますので、会派で御議論いただいて、事務局のほうで確認をさせていただくということで、よろしくお願いいたします。

○【石井伸之議長】 それでは、空気清浄機の購入につきましては、各会派の皆様から御意見があるということですので、それを除いた部分については、ぜひお認めいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

よろしいですか。空気清浄機の購入、導入、また、小口議員からもお話がありました接続の際のコンセント、電源等の費用、また、置く場所とか、その辺も踏まえて、導入に当たっては、議会事務局と各会派の皆様と御協議を頂くということで、ただ、こちらの令和3年度予算、案という形ではお認めいただきたいと思いますが……。 （「1 点だけいいですか」と呼ぶ者あり） 青木議員。

○【青木健議員】 予算を認めないということではないんですけど、基金をつくりましたよね。令和3年度は基金への積立ては、議会としてはどうなのでしょう。やらなくてもいいのかな。これは相談してということになるんだろうと思いますけれども、新年度予算のこの対応の中では入っていないものですから、その辺はどうなのでしょうとちょっと思いますので、これは新たな相談事項にでもしていただけるとありがたいんですけど、どうでしょうかね。

○【石井伸之議長】 青木議員、まさにおっしゃるとおりかと思います。また、今後の新型コロナウイルス感染症がどのような形で推移していくというのが正直言って見えない部分がありますので、その点も含めて、皆様と今後協議をしたいと考えております。そういった対応でよろしいでしょうか。

○【青木健議員】 お願いします。

○【石井伸之議長】 ありがとうございます。それでは、こちらの令和3年度予算につきましては、先ほど説明があった議員共済会給付費負担金につきましては、共済会の掛け率の通知がありましたら数値変更をさせていただきますこと、また、その他軽微な調整、その点も含めて御了承いただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ありがとうございます。また、明確な変更等、大きな変更を伴う場合には、その際にはしっかりと会派代表者会議で確認させていただきますので、よろしくお願いいたします。



議題2. 政策形成サイクルについて

○【石井伸之議長】 続きまして、議題2、政策形成サイクルについてに入ります。政策形成サイクルについては、4月まで様々な御議論を頂き進めさせていただきました。そういった中で新型コロナウイルス感染症の対応があり、なかなかその後の議論ができなかったことがありますので、これから前に進めていきたいと考えております。

前回、4月の会派代表者会議では、全会一致、全会派一致、全議員一致、どの言葉が最もふさわしいのかということでお持ち帰りいただいております。もしその辺り御協議が進んでいるようであれば、

会派の皆様から御意見を頂きたいのですが、もしまだ御協議が進んでいないようであれば、もう一回持ち帰っていただいて、さらに議論を深めるというところもあると思います。その点いかがでしょうか。

○【青木健議員】 持ち帰らせてください。

○【石井伸之議長】 すみません、私のほうから事前に告知しておけばよかったのですが、正直半年も空いてしまったので、会派の御議論というものがなかなか難しかったのではないかと思います。大変恐縮ですが、全会一致、全会派一致、全議員一致、どの言葉がふさわしいのか、もう一度各会派の皆様で御協議を頂いて、次回の会派代表者会議でお持ち寄りいただきますようお願いいたします。そういった形でよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

よろしくお願いいたします。

※ 期末手当について

○【石井伸之議長】 続きまして、期末手当についてに入ります。米印の部分でございます。こちらの議論につきましては、暫時休憩とさせていただきます。

午後 1 時 5 0 分休憩

○【石井伸之議長】 休憩を閉じて会派代表者会議を再開いたします。

先ほど休憩中に期末手当について、報酬審議会からの回答について報告をさせていただき、そして御議論を頂き、誠にありがとうございました。

また、こちらの議論につきましては、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた後に再び議論を再開したいと考えておりますので、その際は御協力を頂きますよう、どうぞよろしくお願いいたします。そういった形で閉じさせていただきます。

※ 民間事業者からの議会会議録の利用承諾の依頼について

○【石井伸之議長】 続きまして、米印の 2 番目になります。民間事業者からの議会会議録の利用承諾の依頼についてに入ります。

それでは、再び暫時休憩と致します。

午後 2 時 2 分休憩

○【石井伸之議長】 それでは、休憩を閉じて会派代表者会議を再開いたします。

休憩中に皆様には活発に御議論いただき、ありがとうございました。

それでは、会議録の利用承諾については、当該ホームページにおける議事録検索機能での利用に限定して承諾ということでよろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ありがとうございます。それでは、そのように確認いたしました。ありがとうございました。

それでは、これをもちまして、全ての議題、報告が終わりました。

◇

○【石井伸之議長】 これをもちまして、会派代表者会議を閉会とさせていただきます。皆様の御協力を頂き、誠にありがとうございました。

午後 2 時 1 5 分閉会